

# DAY1

[デイ・ワン]  
Concrete Colloidal Silica Finishing Aid

## コンクリート均し・仕上補助剤 / 養生剤



ところどころに水たまりができており、ひび割れや表面剥離の原因となります。

↑DAY1 を使用しないコンクリート表面

↓DAY1 を使用したコンクリート

DAY1 を噴霧した表面は水分が均一に行き渡っています。

- コンクリート打設時や仕上の際に使用することで、一日でコンクリートを緻密化させます。\*
- コロイドシリカ成分がコンクリート内の水分上昇とともに上がってきた石灰と反応し、表面を緻密にし強化します。
- ナトリウム、リチウム、カリウム不使用。

\*強化剤が不要という意味ではありません。





SOLOMON  
COLORS

**DAY1** [デイ・ワン]  
FINISHING AID

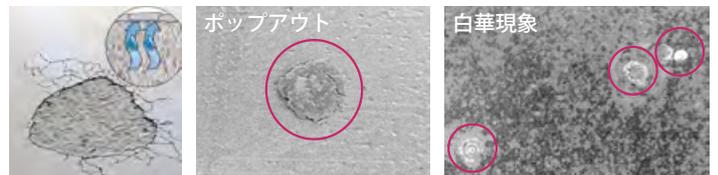
Concrete Colloidal Silica Finishing Aid

コンクリートフィニッシング養生材

## DAY1 使用の利点

夏場でも冬場でも、多湿、乾燥する時期にも以下の利点が得られます。

- 1 **コンクリート表面の高密度化**
- 2 **コンクリートの気孔率の減少**
- 3 **コンクリート表面の強化、硬化**
- 4 **防塵効果**
- 5 **エフロレッセンス (白華現象) の発生を減らす**
- 6 **剥離、ひび割れ、クレージング、多孔質、ジャンカ、ポップアウト (コンクリート中の骨材が凍害などによって膨張しコンクリートが劣化する現象) 等を防止**
- 7 **耐摩耗性が向上**
- 8 **コンクリート表面仕上げが容易に / 作業効率が向上**
  - 電動ローウェル使用時に、コンクリート表面に DAY1 を噴霧する事でコンクリート表面がクリーム状になり動きが滑らかになり、電動ローウェルの回転が上昇、羽への負荷が減り傷みにくくなります。エッジ (縁) をきれいに仕上げることができます。またコンクリート表面が裂けることなくきれいに均す事ができます。
  - 表面をきれいに均すのに電動ローウェルの使用回数が減ります (例: 6回→4回)
  - 表面に水を使わず DAY1 を噴霧する事で W/C (水セメント比) が増加せず、コンクリート強度を保つ事ができます。
- 9 **ポリッシュコンクリートの仕上がりが良くなります**



剥離、ひび割れ、クレージング、多孔質、ジャンカ、ポップアウト (コンクリート中の骨材が凍害などによって膨張しコンクリートが劣化する現象) 等を防止。



## 施工方法

DAY1 濃縮液 1L につき 4L (4 倍) の水で薄めます。シリカが下に沈んでしまうため容器を良く振ってからスプレー容器に移して散布してください。DAY1 バケツ 1 つから 95L (25 ギャロン) 分の RTU (Ready To Use) 散布可能 DAY1 ができます。

### 1 回目の散布

コンクリート打設後、レーキで均す際に 1 回目の DAY1 を散布しながら均してください。表面が均しくなります。  
散布面積: 12 m<sup>2</sup>/L が目安です。  
表面をしっかり濡らしてください。レーキで均しながらコンクリートと DAY1 を一体化させます。(化学反応を起こさせるため)  
水たまりが出来るほどの散布はしないでください。

### 2 回目の散布

仕上時: 電動ローウェル (スチール刃) 使用の際に散布してください。  
散布面積: 24 m<sup>2</sup>/L が目安です。  
表面をミスト噴霧してください。一回目は「濡らす」イメージで、2 回目は「ミスト」のイメージです。  
DAY1 を噴霧すると DAY1 とコンクリートが一体化しパターのようなクリームができ潤滑油のようにきれいに均す事が出来ず、水たまりが出来るほどの散布は NG です。

### 3 回目の散布 ※必要に応じて

電動ローウェル (プラスチック刃) 使用の際には、3 回目の DAY1 を散布してください。  
機械が届かず金ごて手押さえ時にも DAY1 を散布すると表面が均しくなります。

※絶対に水をまかないでください。水の代わりに DAY1 をまいてください。※

販売代理店

■輸入総合代理店・お問い合わせ

**KAN-ETSU**

株式会社 **カンエツ**

〒359-0014 埼玉県所沢市亀ヶ谷405番地1  
TEL.04-2941-6888 E-mail: info@kan-etsu.co.jp  
FAX.04-2946-8040 HP: http://www.kan-etsu.co.jp